

# 最新 社会福祉士/精神保健福祉士養成講座 2026年度ご採用、改訂巻【概要】のお知らせ

2026年度の教科書ご採用にあたりまして、「最新 社会福祉士・精神保健福祉士養成講座」で改訂する5巻の概要等、巻ごとにまとめていち早くお知らせします。

## 【社会福祉士精神保健福祉士共通科目】

### ④社会福祉の原理と政策

- ・1章：欧米についてはオバマケア、EU社会政策、ソーシャルプロテクション、日本については社会福祉基礎構造改革、八法改正までを歴史として取り扱い、それ以降は現代の福祉政策として解説。
- ・3章：1節と2節を入れ替え、冒頭に社会問題の理論的展開の解説を追加。
- ・4章：諸外国における差別禁止立法、反抑圧主義、フェミニストセオリー、マイクロアグレッションの解説を追加。
- ・7章：重層的支援体制整備事業の追加。現代の課題として幸福度調査や価値観調査、環境問題、気候変動について解説。
- ・8章：法改正や最新のトピックとして、子どもの貧困対策推進法、住宅セーフティネット法、雇用保険法、災害対策基本法を解説。
- ・9章：ボランティアセクター、協同組合、社会的投資、コンディショナリティなどを追加。
- ・10章：国際比較については、福祉政策の観点から記述を調整し、最新の動向を盛り込む。

### ⑥地域福祉と包括的支援体制

- ・序章：第2版で新設。地域福祉と包括的支援体制の関係性について解説。
- ・2章：概念について図式を用いて整理。重層的支援体制を解説。
- ・4章：地域福祉の概念と理論について、ミクロ・メゾの関係から記述の調整。
- ・6章：事例について、問題対応に限らない日々の実践の視点を盛り込む。

## 【社会福祉士専門科目】

### ④貧困に対する支援

- ・1章：公的扶助概念の使用例について情報の更新、記述の調整。
- ・2章：エルンスト・エンゲルの項目追加、家庭の生活実態及び生活意識に関する調査、国民生活基礎調査、被保護者調査などの更新。
- ・4章：法改正の反映、総括した解説の追加。
- ・5章：生活困窮者自立支援法の理念、国費の割合や事業名、生活福祉資金貸付、住宅セーフティネット法の改正など内容を調整。
- ・6章：社会福祉法人の構造を解説。ハローワーク、地域若者サポートステーションなど出題基準の小項目を解説。
- ・7章：「自立とは何か」についての新項目の追加、自立支援に関する記述の調整、事例の見直し（全国的に当てはまるものにする）。



2025年6月現在

# 「最新 社会福祉士・精神保健福祉士養成講座」 改訂のご案内

## 【精神保健福祉士専門科目】

### ②現代の精神保健の課題と支援

- ・新1章：旧1章と旧2章を合体させ、節を再編。旧1章は、メンタルヘルス、精神保健の語意の整理。旧2章は、「にも包括」の経緯と動向を解説。否認、受容、回復、ストレス、コーピングの追加。統計数値の更新。
- ・旧3章：ひきこもりの現状を公的な資料に基づき調整。暴力を伴うケースの見直し。家族支援の機関を示して解説。具体的な支援内容の追加。
- ・旧4章：自傷、学級崩壊、スクールソーシャルワーカー、社会資源の解説を追加。
- ・旧6章：貧困と精神障害の相互連鎖の内容見直し。プレカリアート、ワーキングプア、相対的貧困など解説の優先順位の調整。
- ・旧7章：メンタルヘルスリテラシーをめぐる動向。ハームリダクションの内容調整。
- ・旧8章：法改正の内容反映。心のサポーターの解説を追加。
- ・旧9章：保健師、看護師の項目を分ける。紹介する組織、団体の追加。
- ・旧10章：海外の状況として、ヨーロッパ（フランス、ベルギー、カナダ等）を追加。

### ⑥ソーシャルワークの理論と方法〔専門〕

- ・1章：医学モデル、生活モデル、バイオサイコソーシャルモデルの解説を追加。
- ・2章：契約としてのエンゲージメント、ドミナントストーリー、オルタナティブストーリーの追加。ナラティブアプローチの事例追加。
- ・3章：ケアラーとケアラー支援、精神障害者家族にきょうだいを追加。
- ・4章：コミュニティワークの構成見直しと精神保健福祉に特化させる調整。
- ・6章：パワーゲーム、メンバーシップ、統合的生活モデルの解説を追加。
- ・7章：出題基準との整合を基準に構成と内容の見直し。メンターの解説を追加。
- ・8章：災害時のBCP義務化、日常の災害予防の解説を追加。